



【発信日】令和2年7月29日

【問合わせ先】

大野市役所（2階 22番窓口）

企画総務部政策局総合政策課 加藤、澤田

電話 0779-66-1111 内線 2514

「地域おこし協力隊」隊員2名が新たに着任

～観光プロデュース、空き家利活用で「結の故郷 越前おおの」を全国に発信！

「地域おこし協力隊」は、決まった期間、都市部の人材が「地域おこし協力隊員」として地方に移住し、地域の問題解決や発展のための活動を行うもので、地域活性化や任期終了後の地域への定住が期待されます。

8月1日より、2名の地域おこし協力隊員が、観光振興や空き家の利活用促進に向け、活動を開始します。

つきましては、下記により委嘱式を開催しますので、当日の取材をよろしくお願ひします。

記

- 日時 令和2年7月31日（金）午前10時30分～（30分程度）
- 場所 市役所 2階 応接室
- 隊員名 ○鷺尾貴志（わしお たかし） 平成元年3月15日生（31歳） 神戸市出身
【業務分野】「観光プロデュース業務」
 - ・観光商品の開発（観光素材の磨き上げ、体験メニュー商品企画、団体旅行商品企画、SNS情報発信、観光案内、インバウンドの推進など）○三浦紋人（みうら もんど） 平成6年1月8日生（26歳） 福岡市出身
【業務分野】「空き家利活用促進業務」
 - ・空き家情報バンクの登録物件数を増やすための企画及びその実施
 - ・移住者をはじめとする空き家希望者と空き家所有者とのマッチング機会の創出に向けた企画及びその実施※三浦氏は、関西大学との連携協定の取り組みの一つである活動拠点「横町スタジオ」の設置に携わっていました。
- 委嘱期間 令和2年8月1日～令和3年3月31日（最長3年間まで延長可）
- 式次第 (1)委嘱状交付
(2)市長 あいさつ及び激励
(3)地域おこし協力隊 自己紹介
(4)歓談
- その他 今回委嘱の2名を含め、本市の地域おこし協力隊員は4名となります。